

次世代エネルギー・社会システム実証事業成果報告

【平成26年度報告】

補助事業者名 : 株式会社東芝
 補助対象事業名 : 1-1-2 エネルギーマネジメントシステムに関する調査・研究事業
 インセンティブ原資
 横浜市
 全体の事業期間 : 平成24年4月1日 ~ 平成27年3月10日

実証事業の目的・目標

目的：消費者の行動とインセンティブの関係・調査

YSCPで構築したエネルギーマネジメントシステム（CEMS、HEMS、BEMS）を用いて、大規模な住民行動を交えた社会実験を行い、消費者の行動とインセンティブの関係の調査・研究に資することを目的とする。

目標：社会実験にご参加頂く需要家に適切なインセンティブを支払う

YSCPで実施される大規模な社会実験にご参加頂いた需要家に対して、協力金（参加、有償アンケート）やCEMSから実行されたデマンドレスポンス（DR）の協力金を集計・検算し適切にお支払する。

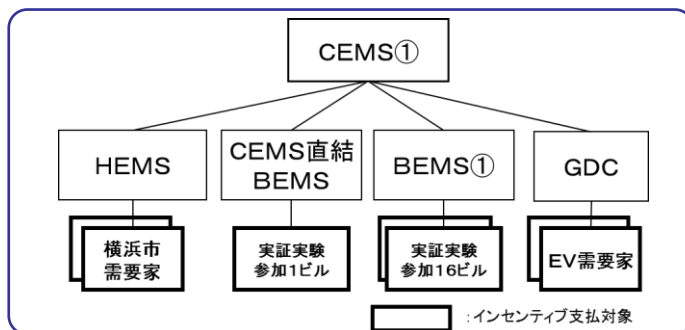
実証事業の概要

インセンティブ原資の事業概要に沿って、各対応を行う。

インセンティブ原資 事業概要

支払対象	インセンティブ支払対象需要家の確認
	・HEMS実証実験参加需要家
	・BEMS実証実験参加需要家
支払条件	インセンティブ支払条件を確認
	・HEMS実証実験参加需要家
	・BEMS実証実験参加需要家
集計・検算	インセンティブ額の集計・検算
	・インセンティブ額の集計
	・インセンティブ額の検算
支払	対象需要家へのインセンティブ支払
	・対象需要家の振込先確認
	・インセンティブ振込作業

①インセンティブ支払対象

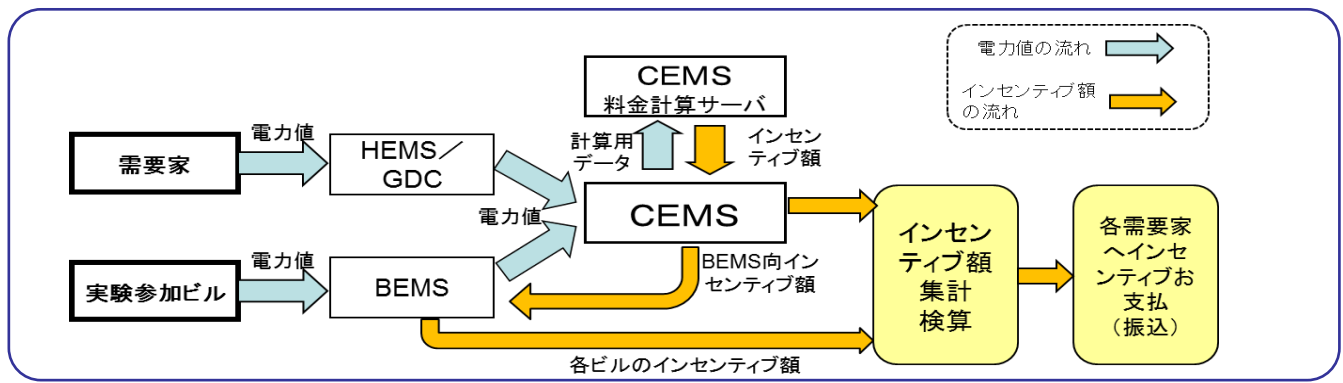


②インセンティブの支払条件(種類)

基本協力金	HEMS	BEMS	EV
基本協力金	○ (10,000円/年)		○
有償アンケート協力金	○ (3,000円/回)		
マイニング実証協力金			
事前意思確認	○		
オプトインインセンティブ	○		
デマンドレスポンス協力金			
DRインセンティブ ※	○	○	○

※CEMS①とのDR連携が条件

③インセンティブの集計・検算と支払の流れ



実証事業のスケジュール

項目	平成24年度	平成25年度	平成26年度
インセンティブ支払 対象需要家確認	需要家数確認	需要家数確認	需要家数確認
支払条件確認	支払条件確認	支払条件確認	支払条件確認
検算・集計	検算 集計	検算 集計	検算 集計
インセンティブ支払	支払	支払	支払

平成24年度の成果

インセンティブ支払対象の需要家確認からインセンティブ支払(振込)まで計画通り作業を完了した。

- ・対象需要家 HEMS 505需要家、BEMS2ビル(CEMS直結1ビル)、EV1需要家
- ・支払条件 HEMS コントロール、CPP2段階ピークタイム料金)、TOU
BEMS CCP、PTR、L-PTR、PTR余剰、L-PTR余剰
EV PTR(テストDR)
- ・集計、検算 検算の結果、HEMS→CEMSデータにて一部不整合が発生。システムのフラグ設定ミスが原因であり、改善頂くとともに、データを修正し、CEMSシステムで再計算を行うことで解決
- ・支払 インセンティブ対象需要家に対してインセンティブを支払った(銀行振込み)。
インセンティブ支払額: 5,829,737円

平成25年度の成果

インセンティブ支払対象の需要家確認からインセンティブ支払(振込)まで計画通り作業を完了した。

- ・対象需要家 HEMS 1,926需要家、BEMS7ビル(1ビルはCEMS直結)、EV10需要家
- ・支払条件 HEMS コントロール、CPP(2段階ピークタイム料金)
BEMS PTR(3段階単価)、CCP
EV PTR-T(余剰DR)
- ・集計、検算 計算元となる電力値データとインセンティブ額の結果を合計値照合及びサンプリングで検算実施。
計算結果が正常であることを確認した。
- ・支払 インセンティブ対象需要家に対してインセンティブを支払った(銀行振込み)。
インセンティブ支払額: 37,042,426円

平成26年度の成果

インセンティブ支払対象の需要家確認からインセンティブ支払(振込)まで計画通り作業を完了した。

- ・対象需要家 HEMS 3,453需要家、BEMS6ビル
- ・支払条件 HEMS 継続DR実証:コントロール、CPP(2段階ピークタイム料金)
マイニング+DR実証:コントロール、CPPwithTOU、TOU、PTR
BEMS CCP
- ・集計、検算 計算元となる電力値データとインセンティブ額の結果を合計値照合及びサンプリングで検算実施。計算結果が正常であることを確認した。
- ・支払 インセンティブ対象需要家に対してインセンティブを支払った(銀行振込み)。
インセンティブ支払額: 70,042,742円

補助事業全体の成果

- ・参加協力金の支払いによるYSCP実証事業への参加者数の増加
平成24年度 505需要家 →平成25年度 1,936需要家 →平成26年度 3,457需要家
- ・有償アンケート協力金の支払いによる定性的なデータの収集
平成24年度 840件 →平成25年度 4,871件 →平成26年度 10,901件 計16,612件
- ・インセンティブ対象となるデマンドレスポンス発行日数
平成24年度 14日 →平成25年度 52日 →平成26年度 145日(通期TOU含) 計 211日
- ・インセンティブを提供する事で得られたデータは、横浜市及び実証実験参加事業者に、個人情報を含まない形で提供しており、今後のエネルギー政策や施策に活用される。